

5月10日(火)、第1485回例会が金沢ニューグランドホテル「銀扇」にて開催されました。

例会では、まず初めに堀岡会長より、全ての国は教育が要と話し、今回初めて海外のゲストスピー



株式会社エイケン
総務経理部 取締役部長
村上 妙 様

ーチ、そしてZoomでのゲストスピーチを頂けることを楽しみにしていますと手短かに挨拶がありました。

各種報告・お誕生日並びに

結婚記念日の紹介があり、ゲストの方々の講話となりました。株式会社ノーベルコーポレーション代表取締役で、東京都世田谷区で創作料理「モナルダイニング」を運営しているカンボジア人のカ



ンデル・ムナ様に『ネパールの教育事情』という演題で講話して頂きました。まず初めに(株)エイケン

の村上 妙様が自社PRと本日のゲストスピーカーの candles・ムナ様との関わりについてお話頂きました。続いて candles・ムナ様のお話となりました。ネパールという国の切実な実情と教育事情を話して頂きました。その中で、当クラブのランドセル事業に感銘を受け、是非ネパールの子供達



公益法人 CIESF 理事・事務局長
戸田陽子 様による ZOOM を活用した講話

にランドセルを届けてあげたいと思ったそうです。日本の教育を受けて感じた「このままではいけない母国教育」にこのランドセル事業を通して変えていけたらと話されました。

次に、Zoomより公益財団法人 CIESF の戸田陽子様より講話頂きました。「教育をすべての始まりに」ということで教育がすべての問題解決をしていくという考えのもと行動・活動をしています。地球が抱えている問題は人間が自ら起こした問題が多く、自分さえよければいい、今さえよければいいという個人的な考え方が現状です。持続可能な社会を実現するには人を育てる教育が最も重要です。教育の力で教育途上国に対して5つの事業を柱に行動しています。ポルポト政権によって全ての教育を失い、崩壊しました。ポルポト政権後1979年に学校が再開したが教育を始めたいが教育者・先生がいませんでした。僅かに読み書き出来る人に教壇に立って専門知識のない教育が始まった。その中で、教育者を教育する支援をしていくアドバイザーも多く派遣してきました。教育省と手を組み学校を開講して支援を継続的にしています、と話されました。私たちが知らない実情を聞き、より一層当クラブができることを微力ながら続けていくことが必要だと感じました。